

令和4年度行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	文化財保護対策の検討等			担当部局庁	文化庁	作成責任者						
事業開始年度	昭和46年度	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室	文化財第一課	文化資源活用課 篠田 智志 文化財第一課 齋藤 憲一郎 参事官 (文化創造担当) 高田 行紀						
会計区分	一般会計											
根拠法令 (具体的な条項も記載)	文化財保護法第1条			関係する 計画、通知等	文化芸術推進基本計画 (平成30年3月6日閣議決定)							
主要政策・施策	観光立国			主要経費	その他の事項経費							
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	文化財は、建造物、美術工芸品、史跡名勝天然記念物、無形文化財、民俗文化財等多岐にわたり、それぞれの類型ごとに適切な保護を行う必要がある。一方で、各地域においては、文化財の類型を越えて総合的に活用することが求められている。本事業では、文化財の保護対策等を検討することにより、文化財の活用を図るとともに、文化財を次世代へ確実に継承することを目的とする。											
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 無形文化財「わざ」の理解促進事業：重要無形文化財に指定されている「わざ」の記録映画等を作成して、後世に保存・伝承していくとともに、我が国の無形文化財への理解促進を図る。 ○ 防災・防犯に関する研修会：文化財の所有者等が防災・防犯対策や補助事業について理解を深めるための研修会を実施する。 ○ 「地域の文化財の保存及び活用に関する総合的な計画」等普及促進事業：地方公共団体に対し、地域の文化財を総合的に保存・活用するための基本的な計画である「文化財保存活用地域計画」や「文化財保存活用大綱」等の策定に向けた指導及び助言等を行う。 ○ 伝統技術関連用具・原材料等調査事業：関係機関の相互協力により、伝統技術に用いられる用具・原材料について、これまでに蓄積してきた情報を踏まえつつ調査を実施する。 ○ 伝承団体形成促進事業：文化財保存技術の伝承体制を安定させるため、技術者の組織化を推進するとともに、技術者以外のも様な担い手の参画を促すことにより、文化財保存技術の伝承を促進する。 ○ 重要文化財(美術工芸品)文化財修理の伝統技術等継承事業：文化財の保存修理に必要な用具・原材料が危機的状況にあることを踏まえ、需給のマッチングや関係者のネットワーク構築等のため、情報発信や交流・研修を行うとともに、良質な原材料確保のため「産地設定」を行い管理業務への支援を行う。 ○ 無形の文化的所産調査・指定、登録等に係る価値付けの判断に至る前の段階の近代に成立・発展した風俗慣習や芸能等の無形の文化的所産等について、関係機関と連携しつつ機動的に文化財としての価値の調査を実施する。 ○ 美術工芸品修理のための用具・原材料と生産技術の保護・育成等促進事業：美術工芸品修理のための用具・原材料と生産技術の保護・育成等の促進をはかるための支援体制構築、調査研究、人材育成、情報発信を行う。 ○ 文化財修理センター(仮称)整備に向けた調査研究：文化財修理施設の建設に向けて基本計画の策定等を行う。 ○ 生活文化の振興等の推進：生活文化各分野の実態調査等を行い、生活文化の振興等の推進を図る。 											
令和4年度生活文化振興等推進事業企画・運営業務生活文化再生プロジェクト	直接実施、委託・請負											
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	令和元年度	151	令和2年度	222	令和3年度	202	令和4年度	250	令和5年度要求	332
		補正予算	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	13	9	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	▲ 13	▲ 9	-	-	-	-	-	
		予備費等	▲ 20	-	▲ 26	-	-	-	-	-	-	
		計	131	209	180	259	332					
	執行額	82	108	152	-	-						
	執行率 (%)	63%	52%	84%	-	-						
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)	54%	49%	75%	-	-						
	令和4・5年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由							
文化芸術振興委託費		178	209	令和3年度から「無形の文化的所産調査」、令和4年度から「美術工芸品修理のための用具・原材料と生産技術の保護・育成等促進事業」「文化財修理センター(仮称)整備に向けた調査研究」を開始した。								
国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金		26	31									
文化芸術振興費補助金		20	65									
庁費		14	14									
委員等旅費		4	5									
その他		7	8									
計	250	332										

活動内容 (アクティビティ)	無形文化財の「わざ」を記録映画として作成し、記録資料をデジタル化する。また、全国の都道府県立図書館、博物館等にデジタル資料(DVD)を配布し、「わざ」の理解を深めるための広報を行う。									
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込	
	無形文化財の「わざ」を後世に保存・伝承し、国民への理解と「わざ」の普及を図る。	無形文化財「わざ」の理解促進事業 記録映画作成本数	活動実績	本	2	1	1	-	-	
			当初見込み	本	6	2	3	1	-	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	無形文化財「わざ」の理解促進事業 記録映画の製作費/作成本数			単位当たりコスト	千円	6,397	9,595.5	19,191	19,191	
				計算式	千円/本	19,191/3	19,191/2	19,191/1	19,191/1	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 2年度	目標最終年度 -年度	
	記録映画の配布先で開架・閲覧等で活用された割合を100%にする。	記録映画の配布先での活 用度 (配布先に対するアンケートの有効回答のうち「活用している」と回答した割合)	成果実績	%	-	-	100	-	-	
			目標値	%	80	85	90	85	100	
			達成度	%	-	-	111	-	-	
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	記録映画の配布先から回収した調査票を集計									
活動内容 (アクティビティ)	都道府県教育委員会や美術館・博物館の職員等に対し、国宝・重要文化財(美術工芸品)等の効果的な防災・防犯対策及び国庫補助事業等についての説明を実施する。									
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込	
	文化財の適切な活用、保存及び継承を図る。	防災・防犯に関する研修会 研修会実施回数	活動実績	回	2	0	2	2	-	
			当初見込み	回	2	2	2	2	-	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	防災・防犯に関する研修会 予算額/研修会実施回数			単位当たりコスト	千円	184	184	184	184	
				計算式	千円/回	368/2	368/2	368/2	368/2	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 2年度	目標最終年度 -年度	
	毎年度の滅失・毀損による国指定文化財の解除件数を0にする。	滅失・毀損による国指定文化財の解除件数	成果実績	件	0	0	0	-	-	
			目標値	件	0	0	0	0	0	
			達成度	%	100	100	100	-	-	
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	文化審議会文化財分科会議事要旨(第201回～第212回)									
活動内容 (アクティビティ)	「地域の文化財の保存及び活用に関する総合的な計画」等普及促進事業として地域計画普及促進研修を実施する。									
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込	
	文化財の適切な活用、保存及び継承を図る。	「地域の文化財の保存及び活用に関する総合的な計画」等普及促進事業 歴史文化基本構想普及促進研修実施回数	活動実績	回	1	1	1	1	-	
			当初見込み	回	1	1	1	1	-	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	「地域の文化財の保存及び活用に関する総合的な計画」等普及促進事業 予算額/構想策定検討市町村数			単位当たりコスト	千円	333	333	333	329	
				計算式	千円/件	3,331/10	3,331/10	3,331/10	3,292/10	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 2年度	目標最終年度 -年度	
	国指定文化財の盗難件数を0にする。	国指定文化財の盗難件数	成果実績	件	0	0	0	-	-	
			目標値	件	0	0	0	0	0	
			達成度	%	100	100	100	-	-	
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	文化財保護法第33条に基づく届出を確認									

活動内容 (アクティビティ)	文化財保存技術伝承促進事業として、伝承体制を安定化させるため、技術者の組織化を支援することによって、文化財保存技術の伝承を促進する。									
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込	
	文化財の適切な活用、保存及び継承を図る。	文化財保存技術伝承促進事業実施件数	活動実績	件	0	2	2	4	-	
			当初見込み	件	6	2	2	4	-	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	文化財保存技術伝承促進事業 執行額/事業実施件数			単位当たりコスト	千円	0	5,209.5	662	1,317	
				計算式	千円/件	316/0	10,419/2	1,324/2	5,269/4	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 5年度	目標最終年度 10年度	
	文化財保存活用地域計画の認定件数の増加	文化庁長官認定を受けた文化財保存活用地域計画の累計件数	成果実績	件	9	23	58	-	-	
			目標値	件	10	30	60	100	200	
			達成度	%	90	76.7	96.7	-	-	
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	文化財保存活用地域計画の認定件数									
活動内容 (アクティビティ)	美術工芸品の保存修理に必要な良質な用具・原材料を確保するため、これら用具・原材料の生産者が行う下草刈り、害獣対策等の管理業務や、後継者育成、普及・啓発等を支援する。									
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込	
	文化財の適切な活用、保存及び継承を図る。	重要文化財(美術工芸品)文化財修理の伝統技術等継承事業実施件数	活動実績	件	1	15	22	30	-	
			当初見込み	件	7	15	21	26	-	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	重要文化財(美術工芸品)文化財修理の伝統技術等継承事業 執行額/事業実施件数			単位当たりコスト	千円	16,184	3,736	896	1,000	
				計算式	千円/件	16,184/1	56,038/15	19,703/22	26,000/26	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 2年度	目標最終年度 8年度	
	良質な原材料確保のため管理業務への支援を行う産地設定数35箇所を目指す	産地設定箇所数	成果実績	箇所数	0	5	8	-	-	
			目標値	箇所数	5	7	13	10	35	
			達成度	%	0	71	61	-	-	
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	産地設定箇所数									
事業所管部局による点検・改善										
国費投入の必要性	項目				評価	評価に関する説明				
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。				○	本事業は、人間国宝等のわざの記録保存、文化財の防災対策の検討や、文化財の総合的保存・活用の推進、伝統的な用具・原材料の確保に向けた調査等を実施するものであり、社会的要請がある。				
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。				○	本事業は、人間国宝等のわざの記録保存、文化財の防災対策の検討や、文化財の総合的保存・活用の推進、伝統的な用具・原材料の確保に向けた調査等を実施するものであり、国以外の主体による実施代替性がない。				
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。				○	本事業は、人間国宝等のわざの記録保存、文化財の防災対策の検討や、文化財の総合的保存・活用の推進、伝統的な用具・原材料の確保に向けた調査等を実施するものであり、時宜にもかっている。				
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。				○	一般競争又は企画競争により競争性を確保し、効率的な予算執行に努めている。一者応募となったものについては、分かりやすい仕様書の策定に努めるなど、状況の改善に努める。				
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。				有					
	競争性のない随意契約となったものはないか。				無					
受益者との負担関係は妥当であるか。				○	各事業の規程において支出対象を明確に定めており、受益者負担とすべきものは支出の対象から外している。					
単位当たりコスト等の水準は妥当か。				○	謝金・旅費は文化庁の基準単価を適用し、役務費等は見積の内容を精査した上で契約を行っている。 なお、「無形文化財「わざ」の理解促進事業－記録映画の製作費」においては、前年度比でコストが増しているが、平成29年度比で予算総額を半額以下に縮減しており、製作対象作品について絞り込みを行っている。					

	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	各事業の規程において支出対象を明確に定めている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	△	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、延期や中止せざるを得ない事業があった。
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	少額随意契約の場合であっても相見積もりを徴収するなど、効率化を図っている。
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	おおむね順調な成果実績が得られている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	文化財の保護対策を推進する各種事業を実施し、文化財の国指定解除の防止に寄与するなど、事業の成果はいずれも有効に活用されている。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	△	「文化財保存技術伝承促進事業」や「重要文化財(美術工芸品)文化財修理の伝統技術等継承事業」において、準備が整わず実施できなかった事業がある。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	文化財の保護対策を推進する各種事業を実施し、文化財の国指定解除の防止に寄与するなど、事業の成果はいずれも有効に活用されている。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-
	事業番号		事業名
	文部科学省	0389	鑑賞・体験機会等充実のための事業推進
点検・改善結果	点検結果	本事業は、無形文化財保持者のわざの記録映像の作成、美術工芸品や建造物の防災・防犯対策指針の検討・研修会の実施、各地方公共団体における文化財保存活用地域計画の策定への支援、伝統的な用具・原材料の確保に向けた調査等を実施するものであり、文化財の次代への確実な継承へ向けて成果を挙げている。	
	改善の方向性	引き続き契約の競争性・透明性を確保するとともに、執行の更なる効率化に努める。	
外部有識者の所見			
外部有識者による点検対象外			
行政事業レビュー推進チームの所見			
の事業改善部内改容	この事業は、令和3年度決算において多額の不用額が生じていることから、不用額が生じた要因を分析したうえで、予算執行の実績を適切に令和5年度概算要求に反映すべきである。		
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
執行善等改	令和3年度予算での不用については、令和4年度の予算編成時に明らかであった事業については、令和4年度予算に反映済みである。しかし、令和4年度においても、事業間で不用の大小に差があるが、特に不用が大きいことが予見される事業についてはその要因を分析し、令和4年度ないしは令和5年度の効率的な予算執行につなげる。		
備考			
<p>○HP等で公表している成果物について:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「無形文化財「わざ」の理解促進事業」(工芸技術記録映画)については一部を下記に掲載。 https://bunka.nii.ac.jp/special_content/movie https://www.youtube.com/watch?v=3PsPwsZc-G0&list=PL_nldJX38cAwxpk9Tr_sY27IQC_Ev5p0 ・「伝統技術関連用具・原材料等調査事業」及び「生活文化の振興等の推進」調査報告書は下記URLに掲載。 https://www.bunka.go.jp/tokei_hakusho_shuppan/tokeichosa/index.html 			

関連する過去のレビューシートの事業番号

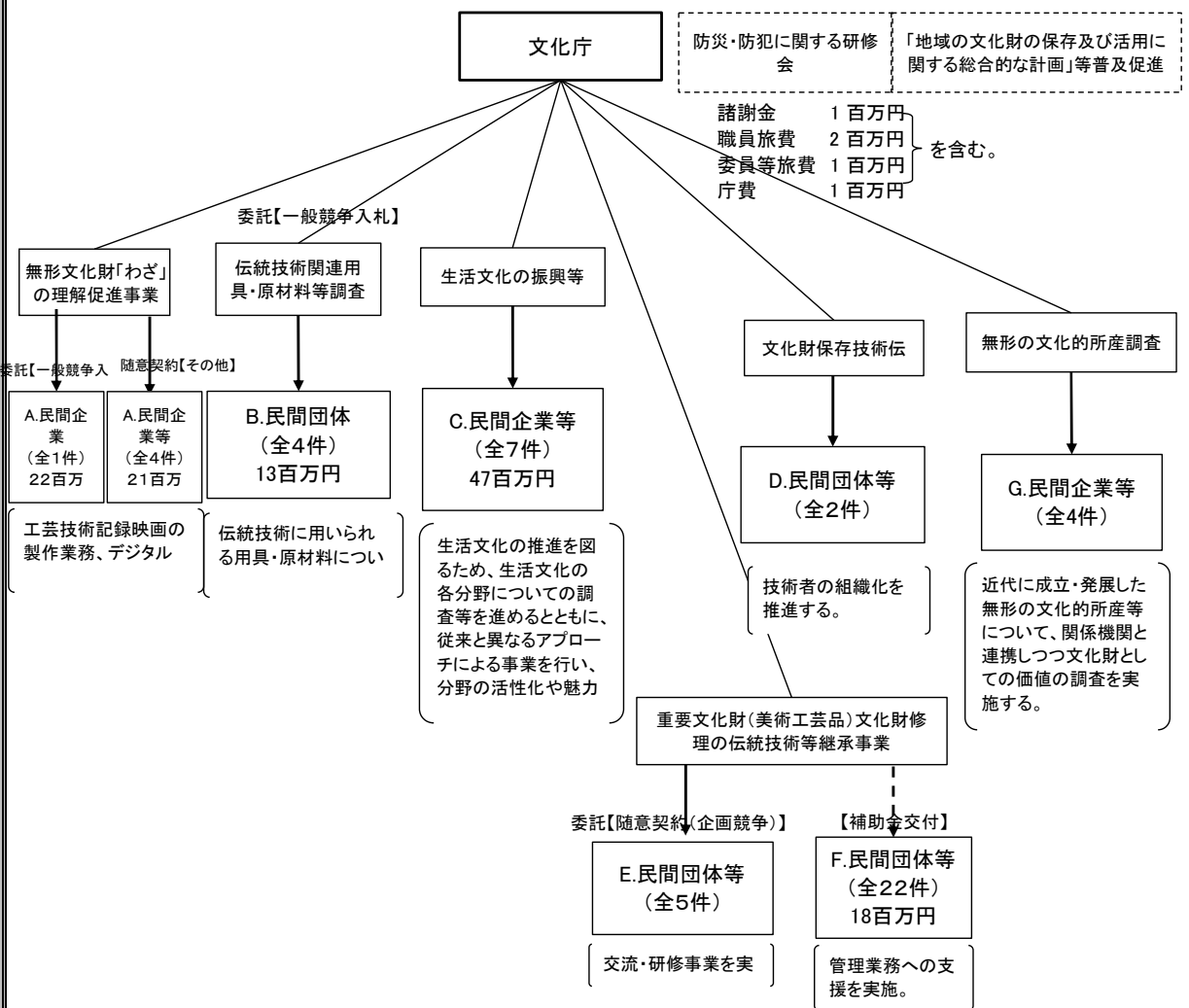
平成23年度	391		
平成24年度	414		
平成25年度	380		
平成26年度	375		
平成27年度	371		
平成28年度	351		
平成29年度	360		
平成30年度	361		
令和元年度	文部科学省 -	0357	
令和2年度	文部科学省	0360	
令和3年度		0391	

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

なお、金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。

<直接執行>

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.株式会社桜映画社			B.国立大学法人東海国立大学機構		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	事業費	旅費、借損料、消耗品費、雑役務費	11.1	事業費	旅費、借損料、消耗品費、雑役務費	4.1
	一般管理費	管理的経費	1.2	人件費	賃金	1.6
	人件費	賃金	1.1	一般管理費	管理的経費	0.6
	計		13.4	計		6.3
	C.株式会社curiouswich			D.公益財団法人久留米絃技術保存会		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	事業費	製作費	9.6	事業費	謝金、旅費、借損料、消耗品費、雑役務費	0.8
	一般管理費	管理的経費	1			
自己負担額	事業費の補填	▲0.5				
計		10.1	計		0.8	
E.一般社団法人全日本刀匠会			F.株式会社修美			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
事業費	謝金、旅費、借損料、消耗品費、雑役務費	3.3	補助金	事業費	2.7	
一般管理費	管理的経費	0.3				
再委託費		0.1				
計		3.7	計		2.7	
G.株式会社文化科学研究所			H.			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
人件費	賃金	2				
事業費	旅費、借損料、消耗品費、雑役務費	1.7				
一般管理費	管理的経費	0.3				
自己負担額	事業費の補填	▲0.1				
計		3.9	計		0	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社桜映画社	9011001008980	映画製作	13.4	一般競争契約 (総合評価)	1	100%	-
2	株式会社桜映画社	9011001008980	映画製作	8.7	一般競争契約 (総合評価)	1	100%	-
3	株式会社日経映像	4010001025727	デジタル化および英語版の 作成	8.6	随意契約 (その他)	1	-	-
4	株式会社桜映画社	9011001008980	デジタル化および英語版の 作成	5.4	随意契約 (その他)	1	-	-
5	一般社団法人記録 映画保存センター	1010005013623	デジタル化および英語版の 作成	4.4	随意契約 (その他)	1	-	-
6	株式会社シネマ沖繩	2360001001067	デジタル化および英語版の 作成	2.7	随意契約 (その他)	1	-	-

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	国立大学法人東海 国立大学機構	3180005006071	三味線撥などに使用する象牙代替品の開発及び実用化に関する調査研究	6.3	随意契約 (企画競争)	1	100%	-
2	株式会社近畿日本 ツーリストコーポレー トビジネス	4010001148932	美術工芸品保存修理用具・ 原材料調査事業	5.9	一般競争契約 (最低価格)	1	83.6%	-
3	独立行政法人国立 文化財機構 東京文 化財研究所	3010505001183	美術工芸品保存修理用具・ 原材料調査事業	0.8	随意契約 (少額)	-	100%	-
4	公益財団法人未来 工学研究所	4010605000134	伝統芸能用具・原材料調査 事業	0	一般競争契約 (総合評価)	1	-	-

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社curioswit ch	3011001125055	令和3年度生活文化振興等 推進事業企画・運営業務 わかまつり	10	随意契約 (企画競争)	8	-	-
2	株式会社JR西日本 コミュニケーションズ	8120001064792	令和3年度生活文化振興等 推進事業企画・運営業務 駅de華道、書道と茶道	8.5	随意契約 (企画競争)	8	-	-
3	公益財団法人有斐 斎弘道館	9130005013182	令和3年度生活文化振興等 推進事業企画・運営業務 生活文化再生プロジェクト 「手のひらの茶室」	7	随意契約 (企画競争)	8	-	-
4	学校法人大和学園	8180005008286	令和3年度生活文化振興等 推進事業企画・運営業務 京都発！アタラシイ生活文 化創造プロジェクト～次世 代で茶道・華道・食文化の 未来を考えよう～	6.1	随意契約 (企画競争)	15	-	-
5	株式会社文化科学 研究所	8010401025918	令和3年度「生活文化調査 研究事業」委託業務	6	一般競争契約 (総合評価)	2	82.3%	-
6	一般財団法人池坊 華道会	9130005002697	令和3年度生活文化振興等 推進事業企画・運営業務 IKENOBO いけばなアート 展 (IKEBANART)	5.1	随意契約 (企画競争)	15	-	-
7	株式会社ブリッジ コーポレーション	3130001024445	令和3年度生活文化振興等 推進事業企画・運営業務 IKEBANAで華やぐ京の街 ～アート思考とその先に～	4	随意契約 (企画競争)	8	-	-

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	公益財団法人久留 米耕技術保存会	6290005013715	伝承団体形成促進事業	0.8	随意契約 (少額)	-	100%	-
2	宮田五社協同工業 木炭生産技術保存 会	5260003003507	選定保存技術情報交換事 業	0.6	随意契約 (少額)	-	100%	-

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般社団法人 全日本刀匠会事業部	5260005002944	文化財研修事業(伝統工芸・文化財保存技術)	3.5	随意契約 (企画競争)	6	--	
2	白河芸社伝統工芸木炭生産技術保存会	5260003003507	文化財研修事業(伝統工芸・文化財保存技術)	3.3	随意契約 (企画競争)	6	--	
3	会津漆器協同組合	2380005007827	文化財研修事業(伝統工芸・文化財保存技術)	2.7	随意契約 (企画競争)	6	--	
4	浮世絵木版画彫摺技術保存協会		文化財研修事業(伝統工芸・文化財保存技術)	2.7	随意契約 (企画競争)	6	--	
5	公益財団法人 日本刀文化振興協会	4011505001585	文化財研修事業(伝統工芸・文化財保存技術)	2.1	随意契約 (企画競争)	6	--	

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社修美	6130001025267	美術工芸品保存修理用具・ 原材料管理等業務支援	2.7	補助金等交付	-	--	
2	亀岡市	2000020262064	美術工芸品保存修理用具・ 原材料管理等業務支援	1.8	補助金等交付	-	--	
3	株式会社文化財保存	4150001007950	美術工芸品保存修理用具・ 原材料管理等業務支援	1.7	補助金等交付	-	--	
4	個人A	-	美術工芸品保存修理用具・ 原材料管理等業務支援	1.6	補助金等交付	-	--	
5	個人B	-	美術工芸品保存修理用具・ 原材料管理等業務支援	1.3	補助金等交付	-	--	
6	東中江和紙加工生産組合	-	美術工芸品保存修理用具・ 原材料管理等業務支援	1	補助金等交付	-	--	
7	株式会社光影堂	1130001050823	美術工芸品保存修理用具・ 原材料管理等業務支援	1	補助金等交付	-	--	
8	勝山織物株式会社	4130001004520	美術工芸品保存修理用具・ 原材料管理等業務支援	1	補助金等交付	-	--	
9	新ひたち野農業協同組合 ネリ部会	4050005003535	美術工芸品保存修理用具・ 原材料管理等業務支援	0.9	補助金等交付	-	--	
10	株式会社坂田墨珠堂	2160001003554	美術工芸品保存修理用具・ 原材料管理等業務支援	0.8	補助金等交付	-	--	

G

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社文化科学研究所	8010401025918	無形の文化的所産調査	3.9	随意契約 (企画競争)	2	--	
2	株式会社TEM研究所	6013401000487	無形の文化的所産調査	2.9	随意契約 (企画競争)	1	--	
3	株式会社シー・ディー・アイ	4130001003076	無形の文化的所産調査	2.4	随意契約 (企画競争)	2	--	
4	株式会社シー・ディー・アイ	4130001003076	無形の文化的所産調査	1.7	随意契約 (企画競争)	2	--	